

令和6年2月2日

千葉大学学長選考・監察会議  
議長 宮坂 信之 殿

千葉大学ユニオン 委員長  
久住 庄一郎

## 要 求 書

千葉大学ユニオンは、令和6年1月25日に公示された学長選考結果に関連し、以下の4点について要求いたします。

1. 千葉大学学長選考規程の、第16条2「学長選考・監察会議は学長となるべき者および選考理由を公示する」及び、第18条「学長選考・監察会議は、学長となる者として選考された者について、当該選考の結果、当該者を選考した理由および選考の過程を公表する」に基づいて、選考理由についての十分な説明を行うこと。  
特に、説明に当たっては、学内意向聴取において大きな得票数差があったにもかかわらず、敢えて得票数第2位の候補を学長として選出したことについて、学長選考・監察会議に於ける僅差な投票結果以外の、合理的かつ詳細な理由を説明すること。
2. 既に教職員のみならず、学生や卒業生の間でも困惑・不満の声が出ていること  
([https://www.change.org/chiba-u\\_gakuchosen2024](https://www.change.org/chiba-u_gakuchosen2024)) に対して、適切に対処すること。
3. 学内意向聴取の重要性・意義について、学長選考・監察会議としてどのような見解を持っているかを明らかにすること。
4. 上記の内容について、ユニオン宛て文書で迅速にご回答頂くと共に、全教職員を対象とした質疑応答を含む説明会を早急に開催すること。なお、回答についてはユニオンのホームページ上で公開されることを申し添えます。

以上